

令和 6 年度

学 校 評 価 書

銚子市立飯沼小学校

R6 学校評価アンケート結果

保護者集計

4 ; よく当てはまる
 3 ; どちらかと言えば当てはまる
 2 ; あまり当てはまらない
 1 ; 全く当てはまらない

R7.1.22

番号	質問項目	対象	評価別人数(人)				評価 平均	4, 3	2, 1
			4	3	2	1		成果	課題
1	お子さんは楽しく学校に通っている。	保護者	22	25	2	2	3.3	92%	8%
2	お子さんは、学習や行事など、様々な活動に意欲的に取り組んでいる。	保護者	17	30	3	1	3.2	92%	8%
3	お子さんは、自分の気持ちや考えを言葉で伝える力が付いてきている。	保護者	14	32	5	0	3.2	90%	10%
4	お子さんは、めあてや目標に向けて頑張り抜く力が付いてきている。	保護者	17	29	5	0	3.2	90%	10%
5	お子さんは、家庭学習(宿題を含む)をすることが習慣化している。	保護者	13	22	12	4	2.9	69%	31%
6	お子さんは、月に何冊か本を読んでいる。	保護者	5	11	25	10	2.2	31%	69%
7	お子さんは、外出先などで挨拶ができるようになってきている。	保護者	10	25	15	1	2.9	69%	31%
8	学校は、いじめに対して、アンケートや教育相談などを通じて、早期発見・早期対応に努めていると思う。	保護者	20	27	4	0	3.3	92%	8%
9	学校が、学校生活上の問題行動に対して、アンケートや教育相談などを通じて、早期発見・早期対応に努めていることは有効だと思う。	保護者	21	22	4	0	3.4	91%	9%
10	学校は、一人一人に合ったきめ細かな支援(特別支援教育)の充実に努めていると思う。	保護者	24	24	3	0	3.4	94%	6%
11	学校からのいろいろな便り(学校だより・保健だより・各行事のお知らせなど)やメール、HP等で、学校の取組や子供たちの活動の様子が分かる。	保護者	24	23	4	0	3.4	92%	8%
12	学校は、避難訓練を行ったり、通学路の指定をしたりして、登下校時の安全確保や防災・防犯に関する指導を定期的に行っていると思う。	保護者	19	28	2	0	3.3	96%	4%

R6 学校評価アンケート結果

児童集計

4 ; よく当てはまる
 3 ; どちらかと言えば当てはまる
 2 ; あまり当てはまらない
 1 ; 全く当てはまらない

R6.1.19

番号	質問項目	対象	評価別人数(人)				評価平均	4, 3	2, 1
			4	3	2	1		成果	課題
1	学校は、楽しいですか。	児童	40	21	3	2	3.5	92%	8%
2	先生や友達の話を中心して聞いたり、「なぜだろう」とよく考えて学習に取り組んだりするようになってきましたか。	児童	29	27	6	4	3.2	85%	15%
3	自分の考えを言葉で伝えること(話して伝える・書いて伝えるなど)が、できるようになってきましたか。	児童	33	22	7	4	3.3	83%	17%
4	昨年とくらべて、勉強がわかるようになってきましたか。	児童	33	26	6	0	3.4	91%	9%
5	飯沼チャレンジに向けて勉強をしていますか。	児童	27	24	9	6	3.1	77%	23%
6	読書をしていますか。	児童	28	16	14	8	3.0	67%	33%
7	体育の時間や休み時間、運動や遊びをしていますか。	児童	44	13	7	2	3.5	86%	14%
8	自分から「おはようございます」などのあいさつが出来ますか。	児童	49	11	2	4	3.6	91%	9%
9	毎日朝ご飯を食べて登校していますか。	児童	55	6	2	3	3.7	92%	8%
10	すいみん時間は、毎日十分にとっていますか。	児童	37	20	2	7	3.3	86%	14%
11	友達の嫌がるようなことはせず、協力し合って活動していますか。	児童	36	25	2	3	3.4	92%	8%
12	友達がいじめられているのを見たときは、先生に相談するなど、学校からいじめをなくそうとすることができていますか。	児童	31	18	12	5	3.1	74%	26%
13	自分の命を守るために、交通ルールを守ったり、ひなん訓練に真剣に取り組んだりしていますか。	児童	49	8	7	2	3.6	86%	14%
14	めあてや目標に向けて、あきらめずにチャレンジしていますか。	児童	43	15	5	3	3.5	88%	12%

R6 学校評価アンケート結果

職員集計

9, 11, 17は、養護教諭の回答無
1, 3, 5～12, 17, 19は、事務職員の回答無

4 ; よく当てはまる
3 ; どちらかと言えば当てはまる
2 ; あまり当てはまらない
1 ; 全く当てはまらない

R6. 1. 19

	質問項目	対象	評価別人数(人)				評価平均	4, 3	2, 1
			4	3	2	1		成果	課題
1	学校教育目標「未来を拓く、人間性豊かな児童の育成～パワフル飯沼っ子～」や、自己肯定感を高め、自他共に幸福を感じられる環境作りを意識して児童への指導を行っている。	教職員	3	7	0	0	3.3	100%	0%
2	報告・連絡・相談を心がけ、同僚や管理職と情報を共有しながら、全職員で児童を育てることを意識している。	教職員	10	1	0	0	3.9	100%	0%
3	一人一人の児童を理解し、そのよさを引き出し、生かす指導に努めている。	教職員	2	8	0	0	3.2	100%	0%
4	「先に・笑顔で・元気よく」を意識させ、挨拶が習慣化するよう児童に指導している。	教職員	7	3	1	0	3.5	91%	9%
5	自他のよさに気づき、温かく思いやりある言動がとれるよう児童を育てている。	教職員	5	5	0	0	3.5	100%	0%
6	活動に応じたためあてや目標をもたせ、振り返りや声かけをしながら、児童の自己有用感を育てている。	教職員	4	6	0	0	3.4	100%	0%
7	単元や学習内容に応じた「学びの振り返り」を行い、児童に学びに向かう態度が身に付くよう取り組んでいる。	教職員	3	6	1	0	3.2	90%	10%
8	生活全般で児童の体力が向上するように取り組んでいる。	教職員	4	4	2	0	3.2	80%	20%
9	読書活動を充実させるため、クラス等で意識的に(計画的に)読書を推進する取組を行っている。	教職員	2	6	1	0	3.1	89%	11%
10	授業や日々の活動の中で、児童相互のコミュニケーションを意識し、人と関わる力を高める指導を行っている。	教職員	5	4	1	0	3.4	90%	10%
11	児童の思考力や表現力の向上をめざし、日々の授業で「問い」(学習課題や発問)を工夫したり、書いて整理する・伝える活動を設定したりしている。	教職員	2	7	0	0	3.2	100%	0%
12	配慮を要する児童だけでなく、どの子にとっても「あったら助かる」ユニバーサルデザインの視点に立った指導を心がけている。	教職員	2	6	2	0	3.0	80%	20%
13	いじめに関して、アンケートや教育相談、日常の観察等により、児童からのサインを見逃さず、早期発見・早期対応に心がけている。	教職員	9	2	0	0	3.8	100%	0%
14	児童の問題行動等に関して、アンケートや教育相談、日常観察等により、児童からの小さな変化を見逃さず、保護者と連携して、早期発見・早期対応に心がけている。	教職員	8	3	0	0	3.7	100%	0%
15	校内委員会や児童理解研修、日常の情報共有等により、支援が必要な児童の状況を共有し、支援体制や必要な対応、また、その改善が図られている。	教職員	7	3	1	0	3.5	91%	9%
16	安全点検(定期点検・日常点検)や授業前後の安全確認により、日頃から、環境整備と安全・安心な環境づくりを心がけている。	教職員	8	3	0	0	3.7	100%	0%

17	安全教育（〇〇教室・〇〇訓練・日常の指導）や情報教育（モラル的なことも含む）を実施し、児童の意識や対応力を高めている。	教職員	5	4	0	0	3.6	100%	0%
18	教職員として、身に付けておくべき知識・技能・能力を習得・養うために、研修に参加、若手育成、自己研修を行い、資質向上に努めている。	教職員	3	8	0	0	3.3	100%	0%
19	各種たより、連絡帳、電話、面談等での積極的な情報発信により、保護者との共通理解を図っている。	教職員	7	3	0	0	3.7	100%	0%
20	教育活動の工夫、出退勤時刻の確認、指導記録簿の簡素化、打合せ内容の文書化等により、働き方改革が推進されている。	教職員	2	8	1	0	3.1	91%	9%
21	教育公務員としての自覚と責任をもち、職務規律（各種マニュアル・校内規定・飯沼小Action5を含む）を遵守して、不祥事根絶に努めている。	教職員	11	0	0	0	4.0	100%	0%

1 学校評価アンケートの結果について

<学校教育目標や本年度のテーマにかかわること>

保護者「お子さんは、学習や行事など、様々な活動に意欲的に取り組んでいる。」	92%
児童「あてや目標に向けて、あきらめずにチャレンジしていますか。」	88%
職員「学校教育目標「未来を拓く、人間性豊かな児童の育成～パワフル飯沼っ子」や自己肯定感を高め、自他共に幸福を感じられる環境作りを意識して児童への指導を行っている。」	100%

学校教育全般に対して肯定的な評価をいただき、ありがとうございます。

学習や行事でいろいろなことに意欲的に取り組める環境が整ってきたと考えられます。引き続き、子ども達が意欲的に学校教育に取り組める環境を整えたいと考えます。

<基本方針やめざす教職員像にかかわること>

保護者「お子さんは、学習や行事など、様々な活動に意欲的に取り組んでいる。」	92%
児童「先生や友達の話を中心して聞いたり、「なぜだろう」とよく考えて学習に取り組んだりするようになってきましたか。」	85%
職員「報告・連絡・相談を心がけ、同僚や管理職と情報を共有しながら、全職員で児童を育てることを意識している。」	100%
「一人一人の児童を理解し、そのよさを引き出し、生かす指導に努めている。」	100%

毎時間の授業を大切に、子どもたちが、よく考えて学習に取り組める時間を確保できたと考えます。今後も、一人一人の子どもを大切に、進んで考える児童を育てていきたいと思ひます。

<本年度の重点にかかわること>

保護者「お子さんは、外出先などで挨拶ができるようになっている。」	69%
児童「自分から「おはようございます」などのあいさつができますか」	91%
職員「「先に・笑顔で・元気よく」を意識させ、挨拶が習慣化するように児童に指導している。」	91%

挨拶について、子どもたちの評価は、昨年度よりも上がりました。学級や全校での挨拶運動など、日々の取組が高評価につながったと考えられます。しかし、日常生活の中での挨拶に、課題が残ります。引き続き、家庭や地域でも積極的な挨拶が習慣化できるように、繰り返し挨拶指導をしていきたいと思ひます。

保護者「お子さんは、めあてや目標に向けて頑張り抜く力が付いてきている。」	90%
児童「体育の時間や休み時間、運動や遊びをがんばっていますか」	86%
職員「児童の体力が向上するよう取り組んでいる。」	80%

体力の向上について、昨年度よりも評価が上がりました。子どもたちは、運動に親しむ活動に意欲的に取り組んでいたと考えられます。今後は、教職員の意識を高め、子どもたちの体力を向上させる取組をさらに推進させていきたいと思ひます。

保護者「お子さんは、自分の気持ちや考えを言葉で伝える力が付いてきている。」	90%
児童「自分の考えを言葉で伝えること（話して伝える・書いて伝えるなど）が、できるようになってきましたか。」	83%
「昨年とくらべて、勉強がわかるようになってきましたか。」	91%

- 職員「授業や日々の活動の中で、児童相互のコミュニケーションを意識し、人と関わる力を高める指導を行っている。」 90%
- 「児童の思考力や表現力の向上をめざし、日々の授業で「問い」（学習課題や発問）を工夫したり、書いて整理する・伝える活動を設定している。」 100%
- 「教職員として、身に付けておくべき知識・技能・能力を習得・養うために、研修に参加、若手育成、自己研修を行い、資質向上に努めている。」 100%

本年度は、研修を特に重視し、教職員全員で各教科の指導方法を工夫し、思考力を高めるための学習をしている成果が表れてきたと考えられます。日々の授業のなかで思考する時間を確保し、考える力を身に付けることを、今後も重視していきたいと思います。

- 保護者「お子さんは、月に何冊かは本を読んでいる。」 31%
- 児童「読書をしていますか。」 67%
- 職員「読書活動を充実させるため、クラス等で意識的に（計画的に）読書を推進する取組を行っている。」 89%

児童・保護者の皆様の評価は、昨年度と比べ下がりました。学校で読書をする時間には、本を読む姿が見られますが、授業以外で、自分から読書する意欲につながらず、家庭で読書する習慣化にもつながっていないようです。読書することの意義を見出し、学校全体で読書の楽しさを味わわせる活動に取り組むことが課題だと考えます。

- 保護者「学校は、いじめに対して、アンケートや教育相談などを通じて、早期発見・早期対応に努めていると思う。」 92%
- 保護者「学校が、学校生活上の問題行動に対して、アンケートや教育相談などを通じて、早期発見・早期対応に努めていることは有効だと思う。」 91%
- 児童「友達がいじめられているのを見たときは、先生に相談するなど、学校からいじめをなくそうとすることができていますか。」 74%
- 職員「いじめに関して、アンケートや教育相談、日常の観察等により、児童からのサインを見逃さず、早期発見・早期対応に心がけている。」 100%
- 職員「児童の問題行動等に関して、アンケートや教育相談、日常観察等により、児童からの小さな変化を見逃さず、保護者と連携して、早期発見・早期対応に心がけている。」 100%

いじめ防止に関する保護者の皆様の評価は、高評価でした。引き続き、日常の観察やアンケート等を活用して、子どもたちの変化を見逃さず、いじめ防止に努めていきます。また、人権教育やSOSの出し方教育等充実することで、子どもたちが自らいじめをなくそうとする態度を育てていこうと思います。

- 保護者「学校は、一人一人に合ったきめ細かな支援（特別支援教育）の充実に努めていると思う。」 94%
- 職員「配慮を要する児童だけでなく、どの子にとっても「あったら助かる」ユニバーサルデザインの視点に立った指導を心がけている。」 80%
- 「校内委員会や児童理解研修、日常の情報共有等により、支援が必要な児童の状況を共有し、支援体制や必要な対応、また、その改善が図られている。」 91%

特別支援教育に関する保護者の皆様の評価は、高い評価をいただきました。職員も、連絡を密にし、全職員で子どもたちを育てていく体制ができ、一人一人に合ったきめ細かな支援ができたと考えられます。今後は、教職員の特別支援教育に対する理解と指導技術を高め、どの子どもにも合った支援をしていくことが課題と考えます。

- 保護者「学校は、避難訓練を行ったり、通学路の指定をしたりして、登下校時の安全確保や防災・防犯に関する指導を定期的に行っていると思う。」 96%
- 児童「自分の命を守るために、交通ルールを守ったり、ひなん訓練に真剣に取り組んでいますか。」 86%
- 職員「安全教育（〇〇教室・〇〇訓練・日常の指導）や情報教育（モラル的なことも含む）を実施し、児童の意識や対応力を高めている。」 100%

本年度も保護者の皆様からは、安全に関する高い評価をいただきました。子どもたちも、数値的にはよい評価ですが、命にかかわる安全教育は、100%を目指したいところです。今後も、「どのような状況でも、自分の命を守る」ための指導を充実していきたいと考えます。

＜保護者・地域との連携にかかわること＞

- 保護者「学校からのいろいろなお知らせ（学校だより・学年だより・保健だより・各行事のお知らせなど）やメール、HP等で、学校の取組や子供たちの活動の様子が分かる。」 92%
- 職員「各種たより、連絡帳、電話、面談等での積極的な情報発信により、保護者との共通理解を図っている。」 100%

学校からの情報発信や対応については、概ね保護者の皆様に評価されているようです。今後はSNSをさらに活用し、保護者や地域の皆様からの情報を受け入れ、相互通信になるような情報発信ができたらと考えています。

2 学校運営協議会委員から

授業参観の感想

- 児童が、学習、運動、学校行事に意欲的に取り組み、1年を通して成長をうかがうことができました。先生方も環境整備に努めている様子が校舎の様子からわかりました。引き続き、子どもたちが、意欲的に取り組める環境を整えていただければと思います。
- 人数が多い学級と少ない学級の差がよくわかりました。教室の環境や授業の方法など、人数が少ない学級では、少ないなりに工夫している様子が見られました。
- 学習規律がしっかりしていて、落ち着いて授業ができていました。
- 子どもが楽しそうにしている様子を見られてよかったです。地域の子が声をかけてくれるのがうれしいです。
- 年齢に差があり、若い先生方も多かったが、一生懸命やっている様子でした。

学校教育についての質問

- 学校教育目標を受け、目指す児童像に「自分で考え、思いや考えを言葉で伝えられる子」が設定されています。
 三中の生徒の様子を見ると、学校生活において教職員がお膳立てした計画の中で、こと細かにアドバイスや支援を受けることで一定の成果をおさめ、ある程度の「満足感」や「充実感」を得られているという状況が見られます。
 「大人（教職員、親）がきめ細かに手を掛ければ掛けるほど、子どもたちは自立できなくなってしまう。大切なことは、私たち大人が手を掛けすぎず、自分で考え、判断、決定、行動させる機会を多く与える。」ことを考えます。
 引き続き、教科の指導や学校行事をとおして困難に負けないうまうしい児童の育成をお願いいたします。
- 家庭での読書量はどの位なのだろう？学校評価の結果からも、家庭で読書する手立てが必要と感じます。学校での読書活動を発信し、家庭でも読書する時間を確

保するようにしてほしいです。

○飯沼チャレンジとはどのような活動で、どのような効果があったか？

○挨拶の評価が低いのはどうしてだろう？飯沼の子は、地域でよく挨拶できていた。
地域で挨拶する場面が減っているのではないだろうか。

職員についての評価

○適切な指導をするには、情報の共有が欠かせません。職員の連携が100パーセントは素晴らしい成果です。教職員はお互いに情報交換や提言をしながら指導していただければと思います。

地域連携についての評価

○PTA行事、地域人材を活用した教育が活発に行われている様子が、学校だより等からうかがえます。引き続きよろしくお願いいたします。

○学区で生活の様子が気になる家庭があります。民生委員も含めて様子を見守りたい。

○学区の特性をいかした行事をたくさんやってほしい。

その他

○銚子市の中心であることや防災に関する安全性など飯沼小学校はすばらしい立地条件にある。地域の住民もほこりをもっているのでぜひ飯沼小学校を存続させてほしい。

2 その他

学校の教育活動については、学習活動、特別支援教育、教育相談活動、安全教育等で保護者の皆様の高い評価をいただいております。ありがとうございます。

しかし、挨拶等の生活習慣、読書活動の推進に関しましては、学校としても課題ととらえており、保護者の皆様のご要望にお応えできるような取組を模索しているところです。

皆様の課題を解決していくことで教育活動を充実させていきたいと考えておりますので、今後とも保護者の皆様の忌憚のないご意見・ご提案を伺えればと思います。

よろしくお願いいたします。